

FEEDBACK DESTROYER PRO FBQ2496

Automatic and Ultra-Fast Feedback Destroyer/Parametric EQ with
40 FBQ Filters and 96 kHz Audio Performance

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45°C 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

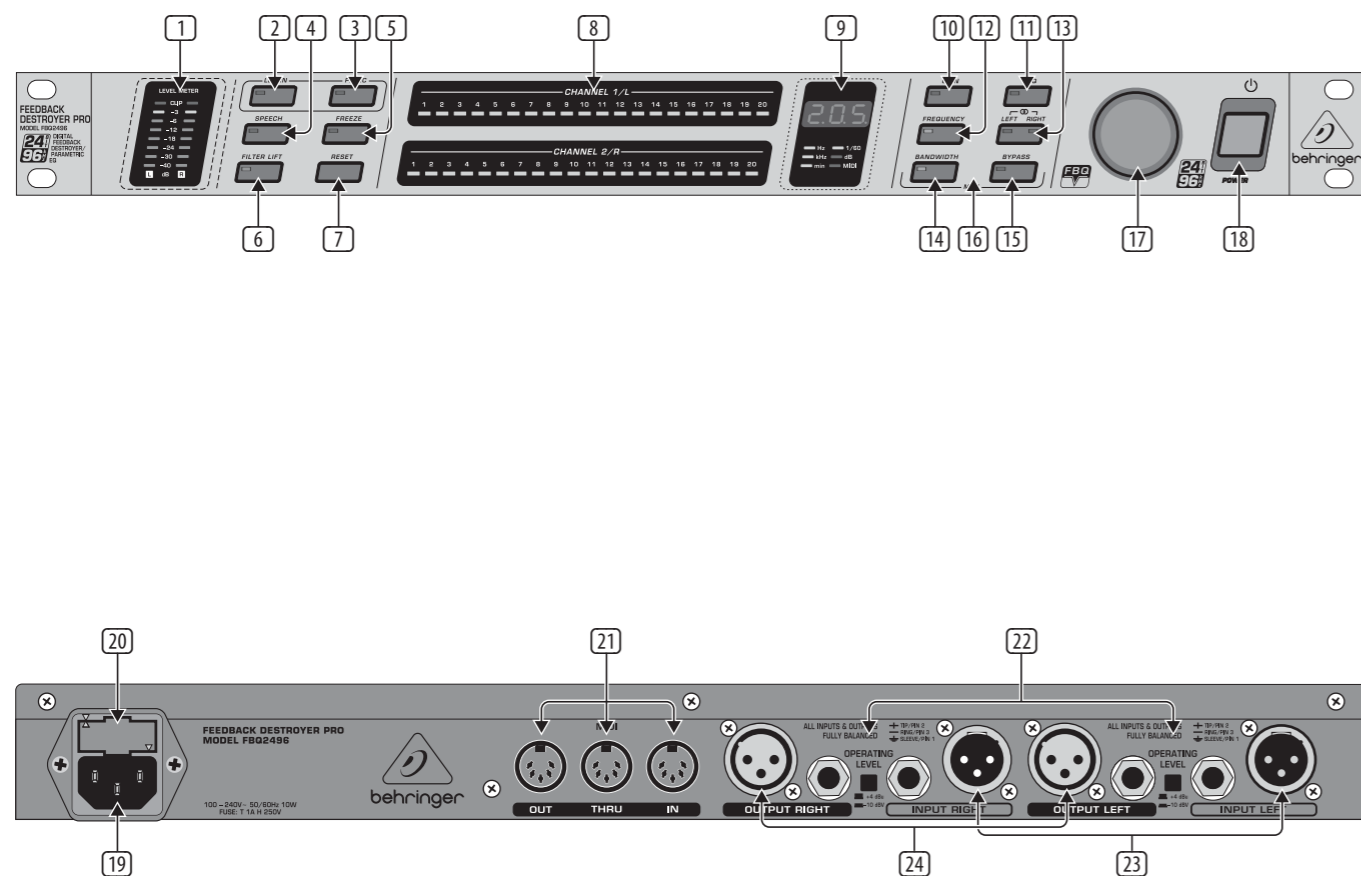
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

FEEDBACK DESTROYER PRO FBQ2496 コントロール

JP



コントロール

- ① **レベルメーター** – LEVEL METER を使用すると、入力レベルを監視できます。チャンネルごとに 8 つの LED を使用できます。クリップ LED が点灯すると、FBQ2496 の入力にデジタル歪みが発生する場合があります。この場合、入力レベルを下げてください。
- ② **学ぶボタン** – LEARN ボタン (LED が点灯) をすばやくタップすると、LEARN モードになります。FBQ2496 はすぐに重要な周波数の検索を開始し、必要な数のシングルショットフィルターを展開します (もちろん、これが機能するには、音楽またはノイズが部屋に存在する必要があります)。
- ③ **パニック** – パフォーマンス中に予期しないフィードバックが発生し始めた場合は、非常ボタンを押すと役立ちます。ボタンが押されたままである限り (最大 1 秒間)、FBQ2496 はフィードバック周波数を迅速に検索して抑制します。
- ④ **スピーチ** – SPEECH ボタンを押すと、フィードバック抑制の感度が上がります。FBQ2496 は重要な周波数をより早く認識し、適切にカットインするフィルターを展開します。
- ⑤ **氷結** – 特に良好な FBQ2496 設定が達成されたら、FREEZE ボタンを押してこの設定を維持できます。すべてのシングルショットおよび自動フィルターは、もう一度 FREEZE を押すまでその設定のままになります。
- ⑥ **フィルターリフト** – いわゆる「フィルターリフト時間」は、調整された自動フィルターが値が再びリセットされる前に非アクティブのままになっていることができる時間を通知します。この時間を設定するには、最初に FILTER LIFT ボタンを短く押してから、ホイールを回します。次の時間の長さが利用可能です: 0 分、1 分、5 分、10 分、30 分、60 分。
- ⑦ **リセット** – RESET ボタンを短く押すと、自動的に設定されたフィルターがすべて消去されます。RESET ボタンを長く押し続けると、シングルショットフィルターも消去されます。PEQ モードでは、RESET ボタンを短く押すと、選択したフィルターが消去されます。RESET ボタンを長く押し続けると、すべてのパラメトリックフィルターが一度に消去されます。
- ⑧ **ステータス表示** – FBQ2496 は、合計 40 個のフィルター、つまりチャンネルごとに 20 個のフィルターを備えています。それらはステータスディスプレイで監視および制御できます。
- ⑨ **LED ディスプレイ** – 3 桁の数値表示は、変更するパラメーターの絶対値を示します。
- ⑩ **利得** – PEQ モードでは、GAIN ボタンを使用してフィルターゲインを dB 単位で調整できます (0.5 dB 刻みで +15 dB から -15 dB まで、1 dB 刻みで -16 dB から -36 dB まで)。ホイールで設定した dB 値がディスプレイに表示されます。
- ⑪ **PEQ** – PEQ ボタンをしばらく押し続けた後 (PEQ ボタンの LED が点滅)、ホイールを使用してパラメトリックフィルターの数を設定します。それらはフィルター番号 20 から始まり、フィルター番号 1 まで段階的に進むことができます。同時に、すでに設定されているシングルショットフィルターが表示されます。
- ⑫ **周波数** – FBQ2496 が PEQ モードの場合 (PEQ ボタンの LED が点灯している場合)、個々のフィルターの中間周波数を設定できます。中間周波数を変更するには、FREQUENCY ボタンを押します。周波数範囲は 20 Hz から 20 kHz まで変化します。
- ⑬ **左右** – LEFT-RIGHT ボタンを使用すると、編集するチャンネルを選択できます。
- ⑭ **帯域幅** – BANDWIDTH ボタンを使用して、選択したパラメトリックフィルターの帯域幅 (Q ファクター / 品質) を設定します。調整可能なフィルター品質は、1/60 オクターブから 10 オクターブまでの範囲をカバーします。FBQ2496 は PEQ モードである必要があります (PEQ ボタンの LED が点灯します)。
- ⑮ **バイパス** – BYPASS ボタンをしばらく押し続けると、ハードバイパスがアクティブになります。ユニットの入力は出力に直接ルーティングされ、フィルターはバイパスされます。
- ⑯ **ミディ** – BANDWIDTH と BYPASS を同時に押すと、MIDI メニューが表示されます (両方のボタンの LED が点灯します)。
- ⑰ **ホイール** – WHEEL は連続回転制御です。選択したパラメーターを調整するために使用します。
- ⑱ **パワー**
 - ⑲ 主電源接続は、IEC 主電源コネクタ付きのケーブルを使用して確立されます。適切な電源ケーブルが含まれています。
 - ⑳ ヒューズは FBQ2496 のヒューズスイッチで交換できます。ヒューズは必ず同じ種類のもので交換してください。
 - ㉑ FBQ2496 は MIDI 機能の完全なセットを備えています。通常の **MIDI IN** および **MIDI OUT** ポートに加えて、**MIDI THRU** を使用すると、MIDI データをループすることができます。
 - ㉒ **OPERATING LEVEL** スイッチを使用して、ホームレコーディングレベル (-10 dBV) からスタジオレベル (+4 dBu) に、またはその逆に変更します。レベルメーターは、選択した公称レベルに自動的に適合されるため、FEEDBACK DESTROYER PRO は常に最適な動作範囲で動作します。
 - ㉓ **左/右入力** – これらは FBQ2496 のバランスの取れた入力です。これらは、 $\frac{1}{4}$ " TRS および XLR コネクタとしてレイアウトされています。
 - ㉔ **出力左/右** – 両方の FBQ2496 出力もバランス型 $\frac{1}{4}$ " TRS および XLR コネクタとしてレイアウトされています。

JP 技術仕様

オーディオ入力	
接続	XLR および ¼" TRS ステレオコネクタ
タイプ	電子平衡入力
入力インピーダンス	約 20 kΩ バランス
公称入力レベル	-10 dBV / +4 dBu (調整可能)
最大入力信号レベル	+4 dBu 公称レベルで +20 dBu、-10 dBV 公称レベルで +6 dBV、通常 -40 dB
オーディオ出力	
接続	XLR および ¼" TRS ステレオコネクタ
タイプ	バランスの取れた
出力インピーダンス	約 200 Ω バランス
最大出力レベル	+4 dBu 公称レベルで +20 dBu、-10 dBV 公称レベルで +6 dBV
バイパス	
タイプ	リレー、停電時のハードバイパス
システムインフォメーション	
周波数応答	<10 Hz ~ 44 kHz
ダイナミックレンジ	107 dB
THD	0.007 % 通常 @ +4 dBu、1 kHz、増幅 1
クロストーク	< -100 dB @ 1 kHz
MIDI インターフェース	
タイプ	5 極 DIN コネクタ IN/OUT/THRU
デジタル処理	
コンバータ	24 ビット / 96 kHz
サンプルレート	96 kHz
パラメトリックイコライザー (PEQ)	
タイプ	最大 チャンネルごとに 20 の独立した完全なパラメトリックフィルター
周波数範囲	20 Hz ~ 20 kHz
帯域幅	1/60 ~ 10 オクターブ
可能な値の範囲	+15 ~ -36 dB
フィードバックデストロイヤー (FBQ)	
タイプ	フィードバック認識を目的としたデジタル信号分析
フィルタ	最大 チャンネルごとに 20 個のデジタルノッチフィルター
周波数範囲	20 Hz ~ 20 kHz
帯域幅	1/60 オクターブ
可能な値の範囲	0 ~ -36 dB
表示	
タイプ	3 桁の数値 LED ディスプレイ
電源	
主電源電圧	100 ~ 240 V~, 50 ~ 60 Hz
消費電力	約 10 W
ヒューズ	T1A H250V
メインコネクタ	標準レセプタクル
寸法 / 重量	
寸法 (H x W x D)	約 44.5 x 482.6 x 190.5 mm 約 1 ¾ x 19 x 7 ½"
重量	約 1.9 kg 約 4.2 ポンド

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You